

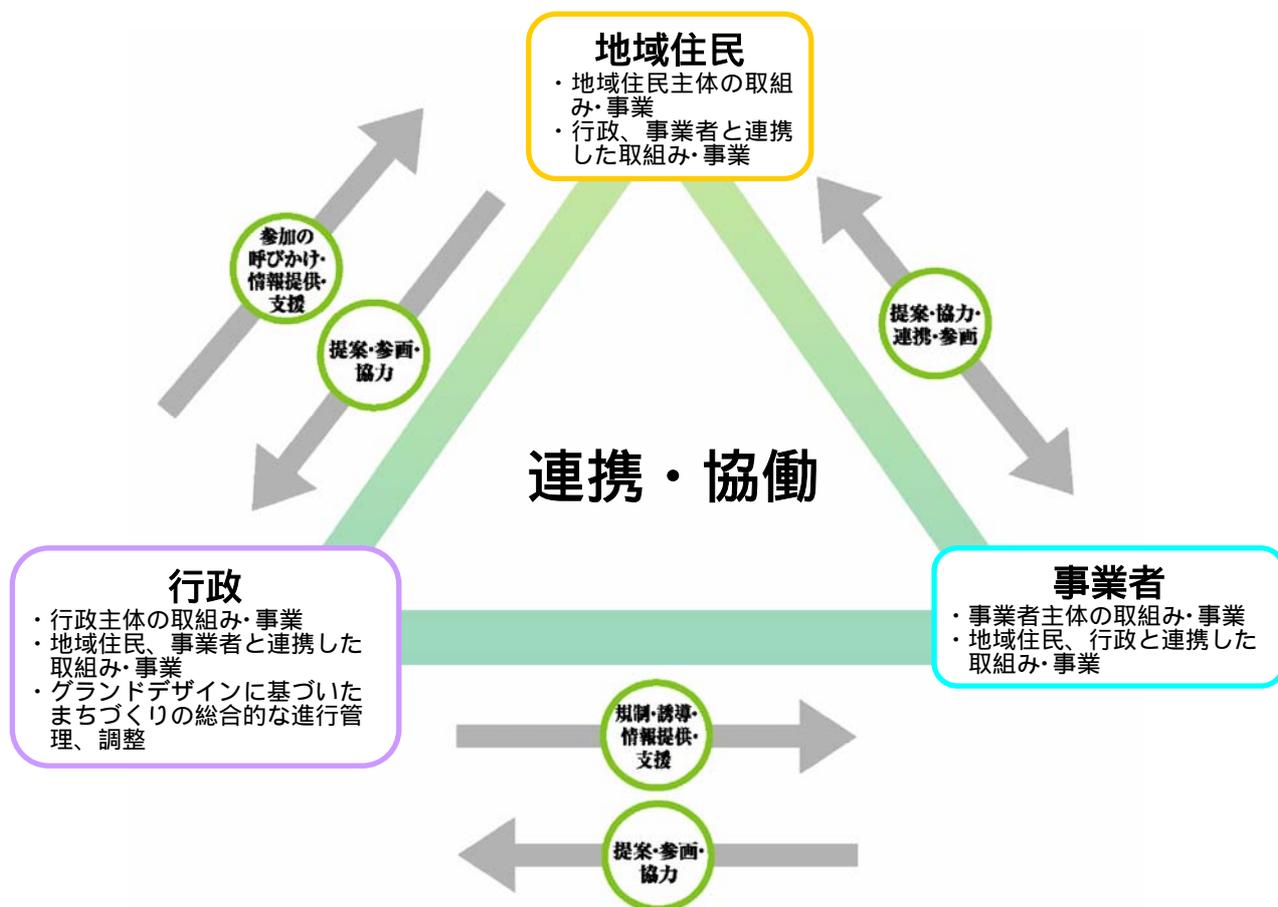
## 第6章 グランドデザインの実現に向けて

### 1. 地域住民・事業者・行政の協働によるまちづくりの推進

#### (1) まちづくり推進体制

まちづくりの課題を解決していくためには、地域住民・事業者・行政が連携・協働して取り組んでいくことが必要不可欠です。それには、各主体がお互いのコミュニケーションを大切にしながら、信頼関係を築き保つことが重要となります。

今後、グランドデザインを指針として、様々な計画・プロジェクトが推進されることとなります。その際、地域住民・事業者・行政がそれぞれの役割を担うことが求められます。各主体が協働しながら、それぞれの役割と責任を果たすことによって、大森のまちはより一層、心地よく魅力的になっていきます。

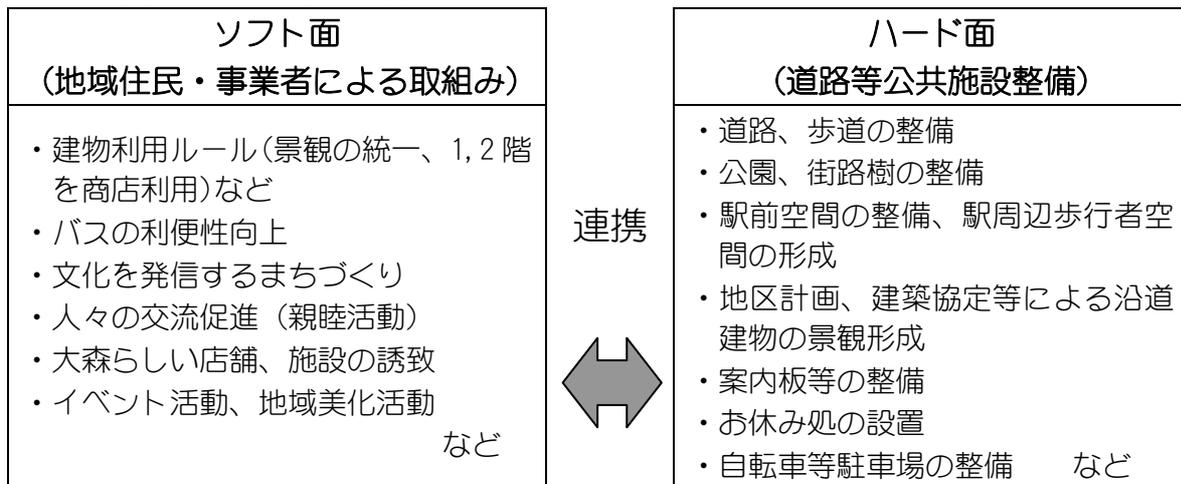


## (2) ソフト・ハード施策の連携とエリアマネジメントの展開

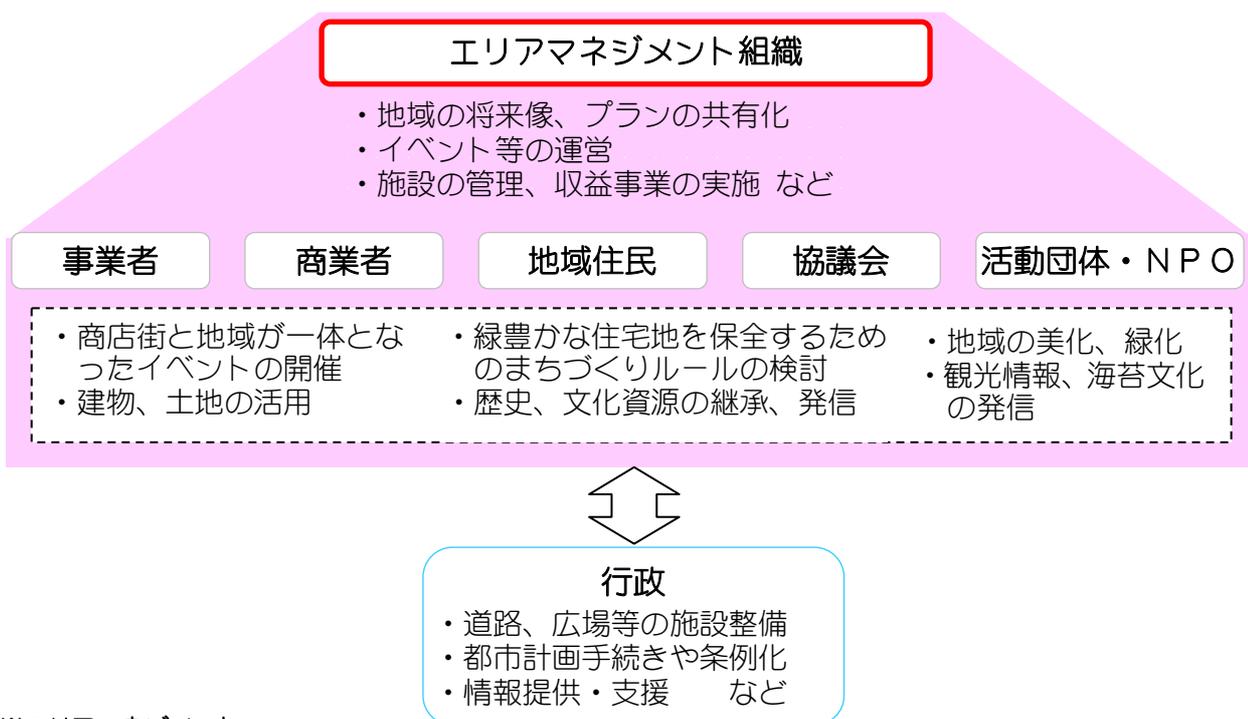
大森駅周辺地区におけるまちづくりは、地域住民や事業者が主体となって取り組むソフト面の施策をまちの活性化の基軸としながら、駅前広場の整備等といったハード面の施策を連携させることにより、相乗効果が期待できます。

また、各主体が個別に事業を実施するのではなく、情報交換や事業連携により、互いの取組みを結びつけて効果を高めていくことも大事な視点となります。地域が主体となったエリアマネジメント組織の運営支援を推進し、地域価値の向上や活性化を図ります。

### ■ ソフト面とハード面の連携



### ■ エリアマネジメントの展開



#### ※エリアマネジメント

地域における良好な環境や地域の価値を維持・向上させるための、住民・事業者・地権者等による主体的な取組み。一定のエリアを対象とし、行政主導ではなく、住民や事業者等が関わりあいながら、開発だけでなく維持管理や運営などにも取り組むこと。

### (3) 優先的な取組み

前章で示されたアクションプランは、全て早期実現が望まれますが、緊急性や取組みやすさ、波及効果の大きさ等を考慮し、特に「優先的に取組むアクションプラン」を設定することにより、ランドデザインに対する期待に迅速に応えるとともに、施策全体の効果を高めることができると考えます。

アクションプランの中には、比較的、早期取組みが可能な上、まちの活性化による波及効果が大きいものとして、「大森の魅力発信」・「良好で快適な居住地の形成」など主にソフト面に関する取組みがあります。また、調整・検討に要する時間、費用面などから実現までに年数を要するものの、緊急性が高く、まちへの影響が大きい取組みとして、「大森駅周辺の基盤整備」など、主にハード整備による取組みが挙げられます。

これらの事業の取組み主体を考慮し、前者を「地域住民・事業者が主体的に取組むまちづくり」、後者を「行政が主導的に取組む基盤整備」として整理し、「優先的に取組むアクションプラン」としました。これらの取組みを着実に推進することで、大森駅周辺地区全体の活性化・持続的発展へとつながっていきます。

#### ■ 地域住民・事業者が主体的に取組むまちづくり

特徴：早期取組みが可能。地域のまちづくりへ向けた機運の醸成など、まちの活性化による波及効果が大きい。

取組主体：地域住民・事業者

アクションプラン		参照
大森の魅力発信	1-① 大森の魅力の充実	P21
	1-② 情報発信機能の活用と充実	P22
	5-① 様々な交流の拠点となる元気な商店街づくり	P29
良好で快適な居住地の形成	9-① 地域住民によるまちづくりの推進	P39
	9-② 美しい緑の保全・充実	P40
	11-① 身近な商店街サービスの充実	P45

#### ■ 行政が主導的に取組む基盤整備

特徴：まち全体への影響が大きい。緊急性が高い。調整・検討に要する時間、費用面等の理由により、実現までに年数を要する。

取組主体：行政・事業者

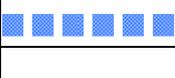
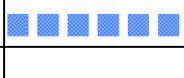
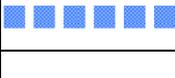
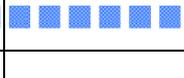
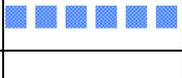
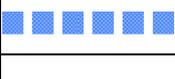
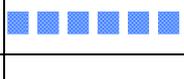
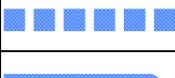
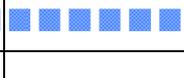
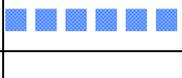
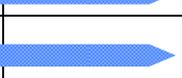
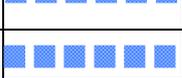
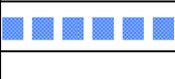
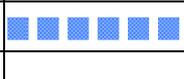
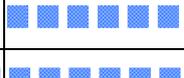
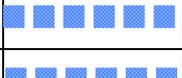
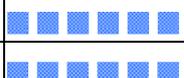
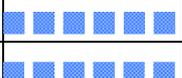
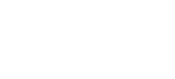
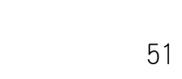
アクションプラン		参照
大森駅周辺の基盤整備	7-① 東口駅前広場の再整備・機能強化	P32
	7-② 西口駅前周辺の整備	P33
	7-③ 駅及び駅周辺の交通環境の改善	P34
	4-① 自転車走行環境と駐車環境の整備・充実	P28

## 2. アクションプランの実施手順

今後、ランドデザインの実現に向けて、それぞれの取組みを「短期」・「中期」・「長期」の視点で手順を検討し、推進することが重要となります。ここでは、アクションプランの具体的な取組みの一例について、実施手順を示します。

■：取組み・検討期間 / ■■■■：継続

アクションプラン	取組み内容例	短期的取組み (おおむね5年)	中期的取組み (おおむね10年)	長期的取組み (おおむね15年)
1-① 大森の魅力の充実	地域ブランドの発掘	■		
	ブランドイメージの形成・普及	■	■■■■	■■■■
	品川区と連携した魅力の発信	■■■■	■■■■	■■■■
1-② 情報発信機能の活用と充実	様々な媒体を利用した魅力の発信	■	■■■■	■■■■
1-③ おもてなしの心による観光のまちづくり	観光ガイド・ボランティアガイドの養成	■	■■■■	■■■■
	おもてなしの心の醸成	■■■■	■■■■	■■■■
2-① 大森特有のまつり・イベントの充実	新たなイベントの企画検討・実施	■	■■■■	■■■■
2-② 地域活動団体の育成と地域活動の活性化	地域活動の拠点づくり	■	■■■■	■■■■
	地域力応援基金助成事業による支援	■■■■	■■■■	
	知識や技術を習得できる講座等の開催	■■■■	■■■■	■■■■
3-① 利便性の高いアクセスを実現する交通ネットワークづくり	便利な交通機関の導入検討	■	■■■■	
	レンタサイクルの導入検討	■	■■■■	
3-② まちなかの回遊性の向上	案内サインの改善・充実	■	■■■■	■■■■
4-① 自転車走行環境と駐車環境の整備・充実	自転車走行空間の整備	■	■■■■	
	自転車等駐車場の充実	■	■■■■	■■■■
4-② 自転車マナーの向上	自転車マナー向上の呼びかけ	■■■■	■■■■	■■■■
5-① 様々な交流の拠点となる元気な商店街づくり	地域連携体制づくり(プラットフォームづくり)	■	■■■■	■■■■
	商店街活性化策の検討・実施	■	■■■■	■■■■
	専門家の派遣・協力	■■■■	■■■■	■■■■

アクション プラン	取組み内容例	短期的 取組み (おおむね5年)	中期的 取組み (おおむね10年)	長期的 取組み (おおむね15年)
6-① 安全で災害に強い市街地の形成	空き店舗等を活用した民間交番の設置検討			
	防災訓練・防犯活動の実施・支援			
	建物の耐震化・共同化等の推進			
	防犯力の向上(設備・講座等)			
6-② 環境に配慮した市街地の形成	省エネルギー設備の設置支援・助成			
6-③ 心地よい市街地の形成	地区計画素案・地区まちづくりルール等策定支援			
6-④ 地域マナーの向上	地域マナー向上の呼びかけ、ルールづくり			
7-① 東口駅前広場の再整備・機能強化	駅前広場再整備の検討			
	駅前広場の再整備			
7-② 西口駅前周辺の整備	駅前空間確保の検討			
	駅前空間の整備			
	池上通り(補助28号線)の整備			
7-③ 駅及び駅周辺の交通環境の改善	安全・安心な移動を支援する計画づくり			
	交通ネットワークの改善			
	東西自由通路の整備			
8-① 地域活動団体の活動活性化	地域力応援基金助成事業による支援			
	地域活動の紹介(イベント・フォーラム等)			
8-② 山王周辺の歴史・文化やまちづくりの継承	歴史・文化の継承			
	イベントの実施・支援			
8-③ 山王周辺の魅力再発見と発信	様々な媒体を利用した魅力の発信			
	品川区と連携した魅力の発信			
8-④ 地域資源を活かした魅力ある散策路の整備	観光ルートの設定・整備			
	案内サインの改善・充実			
	お休み処等の設置検討			

アクション プラン	取組み内容例	短期的 取組み (おおむね5年)	中期的 取組み (おおむね10年)	長期的 取組み (おおむね15年)
9-① 地域住民によるまちづくりの推進	まちづくりルール情報発信 地区計画素案・地区まちづくりルール等策定支援			
9-② 美しい緑の保全・充実	緑保全・充実のルールづくり 地域の緑の保全・充実の実践			
9-③ 地域美化活動、地域マナーの向上	地域清掃活動等 地域マナー向上の呼びかけや見回り			
9-④ 環境と共生した住宅地の形成	環境共生型住宅の検討 省エネルギー設備の設置支援・助成			
9-⑤ 心身ともに暮らしやすいまちの推進	ユニバーサルデザインの学校教育の充実			
9-⑥ 山・坂を気軽に移動できる利便性の高い交通機関の導入	レンタサイクル（電動アシスト等）の導入検討 コミュニティバスの導入検討			
10-① 防災力・防犯力の向上	空き店舗等を活用した民間交番の設置検討 防災訓練・防犯活動の実施・支援 建物の耐震化・共同化等の推進 狭あい道路の拡幅整備			
10-② 地域の見守り体制の構築	地域連携による子ども・高齢者の見守り実施・支援			
11-① 身近な商店街サービスの充実	新たなイベントの企画検討・実施 地域の交流の場づくり 専門家の派遣・協力			
11-② 訪れやすい安全・快適な商店街の形成	自転車等駐車場の確保 歩行者にやさしい商店街づくり（ベンチの設置等）			